

令和5年度

庄原市 教育フォーラム

入場
無料

庄原市の教育を考える

本市では、「庄原で学んでよかったと心から思える教育」を目指し、将来にわたって子供たちが、ふるさと庄原で培った「知・徳・体」を原動力として、激しく変動する社会を生き抜き、活躍できるよう取組を進めています。

今回の教育フォーラムは、課題発見・解決の過程を通して、児童生徒に科学的な態度や能力を育て、主体的に自己の課題を解決する力の育成を図ることのできる「科学研究」をテーマとします。

自らが発見した課題に対し、実験・観察を通して解決した科学研究について、児童生徒の発表を行います。

また、最先端の科学技術をもって行われている研究の実践者から、子供たちが夢や希望をもち、挑戦することの大切さを学ぶことをねらいとした講演を通して、家庭・学校・地域と一緒にこれからの教育について考えていく機会とします。



演題

「夢・挑戦 ～はやぶさプロジェクトから学ぶこと～」



JAXA宇宙科学研究所教授
はやぶさ2拡張ミッションチームリーダー
つだ ゆういち

津田 雄一 氏

【経歴】 2003年東京大学大学院修了、博士(工学)、2003年JAXA宇宙科学研究所助教、2008-2009年、ミシガン大学およびコロラド大学ボルダー校客員研究員、2015年JAXA宇宙科学研究所准教授、2020年同教授。専門は太陽系探査、宇宙工学、宇宙航行力学。いまや世界中で作られている「キューブサット」と呼ばれる10cmサイズの超小型衛星を世界で初めて開発。はやぶさなどを打ち上げた「M-Vロケット」の開発、小惑星探査機「はやぶさ」の運用などに従事。またソーラーセイル宇宙船「イカロス」のサブチームリーダーとして、世界初のソーラーセイル技術の実現へと導いた。小惑星探査機「はやぶさ2」の開発にあたってはプロジェクトエンジニアとして技術開発を指揮。2015年よりはやぶさ2のプロジェクトマネージャーとして小惑星のサンプル採取と地球帰還を成功させた。近著に「はやぶさ2 最強ミッションの真実」(NHK出版)、「はやぶさ2の宇宙大航海記」(宝島社)、「はやぶさ2のプロジェクトマネージャーはなぜ「無駄」を大切にされたのか?」(朝日新聞出版)。

日時 令和5年
10月21日土
(13:30~16:10)

会場 庄原市民会館 大ホール

日程

- 13:30~13:40 開会行事
- 13:40~14:05 小学生による研究発表
永末小学校児童
- 14:05~14:35 中学生による研究発表
庄原中学校・高野中学校生徒
- 14:35~14:50 休憩
- 14:50~16:00
講演/JAXA宇宙科学研究所教授・はやぶさ2拡張ミッションチームリーダー
津田 雄一 氏
演題/「夢・挑戦 ～はやぶさプロジェクトから学ぶこと～」
- 16:00~16:10 閉会行事

【主催】庄原市教育委員会 【共催】庄原市PTA連合会

問合せ先 / 庄原市教育委員会 教育部 教育指導課 指導係 〒727-8501 広島県庄原市中本町一丁目10-1 TEL 0824-73-1184